



# 学校だより

3月号(第04-12号)

令和5年3月24日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL:591-4183

## 卒業おめでとう

3月8日(水)、第35回卒業証書授与式が行われました。

いまだ新型コロナウイルス感染症拡大防止の制約がある中でしたが、ようやく各ご家庭2名の保護者にご参加いただけ、PTA会長に学校運営協議会会長、高田小高田東小の校長先生をご来賓にお迎えして、大切なお子様の卒業の場を同じ場で見守っていただきお祝いをすることができました。在校生も2年生全員に先輩の雄姿を見てもらうことができました。コロナ禍まっただ中で3年間を過ごした120名でした。これまで不安も不便も多くあったはずの日々でしたがみんな本当に立派に、前向きに頑張り大きく成長しました。将来困難があったときにもきっとなんとか工夫して乗り越えよう、とそういう力を自ら日々兼ね備えていった学年だと思います。気持ちを込めて歌い上げた「旅立ちの日に」は最高学年にふさわしい素晴らしい歌声でした。コロナ禍で歌うことを長い間禁止されていた学年でしたが、それをも乗り越えた姿に、歌声が一段と心に沁みました。



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。どうかこれからも仲間とそして自分を大切に、様々な周りの支えに感謝の気持ちを持ち、しなやかに、力強く明るく楽しく前向きに自分らしく幸せな人生を歩んでいってください。教職員一同、心より皆さんの幸せを祈っています。

### 《卒業生答辞》 抜粋 卒業生代表

こうして思い出を振り返ってみると、入学してからコロナの影響を受けながらも先生方ははじめとした多くの方々のおかげで、たくさんの思い出を作ることができました。大きな行事だけではありません。教室で友人と笑い合った日、授業中に何度も時計を見た日、どれだけ頑張っても結果が出ずに苦しんだ日、友人と喧嘩した日、先生に怒られて反省した日、愚痴をこぼした日、ふざけ合った休み時間。そういう何気ない日常が私たちが成長させてくれました。私たちがこの3年間で得たものは、これからの未来に生きるものばかりです。私は、誰に何と言われようと、自信をもって、「高田中で赤学年のみんなと学べてよかった。この思い出は人生の宝物だ。」ということができます。私たちは今日、共に過ごした3年間に誇りを持ち、夢に向かって羽ばたいていきます。

### 《在校生送辞》 抜粋 在校生代表

先輩方が引退して、いざ部活動をひっぱっていく立場となったとき、その大変さを知りました。それと同時に先輩方のすごさをあらためて実感しました。生徒会本部の活動では、先輩は、誰よりもかっこよく見えました。私もこんな人になりたい、と強く思いました。そして、学校行事。どの行事も先輩方がいてくださったからこそ、私たちにとって忘れられない思い出になりました。これからは、私たちがこの高田中学校の素晴らしい文化を責任をもって引き継いでいきます。高田中学校がより沢山の笑顔であふれる場所となるよう、頑張っていきます。

## 【第1学年の様子】

中学校に入学して1年が経ち、心も身体も成長し、すっかり中学生らしくなってきたように感じます。体育祭、自然教室、高田祭、職業講話などの行事に前向きに取り組み、立派に最後までやりとげることができました。特に合唱コンクールでは、「よりよい合唱を創り上げるためにどうしたらよいか」、「苦手な人が取り組むためにどうしてあげたらよいか」など様々な話し合いを繰り返すなかで、リーダーが全体を引っ張り、周りがそれを支える素晴らしい取組を見せてくれたと思います。また、だんだんと難しくなってくる学習と部活動や習い事などの両立に苦労しながらも、ほとんどの生徒が何とかしようと頑張っています。

3学期は、2年生で実施する鎌倉校外学習に向けて事前学習に取り組んできました。各係で取り組んだ内容を生徒たちが動画にまとめましたので、次年度、資料と共にホームページ上にアップします。是非、生徒たちの活動の様子が伝わる動画を視聴してみてください。

4月から中堅学年として後輩もできますので、自覚をもって学校生活をスタートできると良いと思います。今後のさらなる活躍を期待しています。

### 学年目標



### 鎌倉校外学習スローガン



(第1学年主任)

## 【第2学年の様子】

緑学年と呼ばれる2年生は、その名にふさわしい学年になっていると思います。緑は自然を表して、人々の心を癒します。学年全体としてはそんな雰囲気があります。

学年が集まる時には、前に立つ人に温かい拍手を送ります。頑張った人をたたえ、朝会で表彰があると、放送室まで届く拍手が響きます。お祝い事があると大きな拍手を送ります。

学年のスローガンも「芝草」。思わず寝っ転がりたくなるような居心地のよさにつながっています。しかし、それだけではなく後期から委員会や部活動で「長」を経験する人が増え、リーダーとしての意識をもつ人や、リーダーを助けて全体を良い方向へ向かせようと様子も見られるようになりました。

一人ひとりいろいろな経験をするのが成長を支え、その成長のおかげで学年全体がさらに成長する。そんな一年であったように思いますし、また新たな経験で来年度さらに成長していくことが期待できると思います。

### 学年スローガン



(第2学年主任)

## 【第3学年の様子】

2023年3月8日、赤学年の卒業証書授与式が無事終了しました。多くの保護者の方々にご出席いただき、ありがとうございました。赤学年の生徒たちが過ごした3年間は、新型コロナウイルス感染症防止対策による様々な制限がある学校生活となりました。新しいクラスで行くはずだった自然教室の中止。その後の学級活動・部活動・学校行事などの制限や縮小、生徒たちの悲しみはとても大きかったと思います。しかしながら、生徒たちは挫けず、「今できること」「どうすればできるのか」を自分たちで考え、工夫し、何度も話し合いを重ねながら立ち向かい、最後には自分たちの目標を達成することができました。

一つひとつの課題や問題に仲間と共に取り組んだ経験は、これからの高校生活やその後の人生にきっと役立つことでしょう。卒業式の合唱では、辛かったこと、楽しかったこと、これからの自分の将来への希望、そして感謝の気持ちを込めて精一杯歌うことができたと思います。赤学年の生徒たちは、どんな逆境にもめげず、誠実に、そして謙虚に、困難に立ち向かう力をもっています。

高田中学校で学んだことを胸に、自信をもって、未来に向かって歩んでほしいです。赤学年職員一同、120名の生徒たちの卒業を心から祝福します。

(第3学年主任)

### オリジナル卒業看板



## 【5. 6組の様子】

今年度も5, 6組は、生徒も教員も毎日本当に楽しく過ごすことができました。生徒達は、何にでも前向きに取り組み、様々なことを吸収して一回りも二回りも大きく成長しました。小さなことを積み重ねることで、これまでできなかったことができるようになることを皆が実感しました。校外学習は、自分の将来の生き方について考える機会となりました。「特例子会社の見学」や「清掃体験」では、働くことの意義を知り、将来のイメージをもつことができました。「冬の遠足」や「お別れ遠足」では、遠出の楽しみ方を知り、今後の余暇の過ごし方に広がりをもたせることができました。そして、年間を通して取り組んだ「影絵」では、仲間と協力して一つのものを作り出す喜びを感じると共に、自己の自信にもつながりました。

今年度も、クラスの仲が良く、常にみんなの笑い声が教室に響き渡っていました。一人ひとりが相手のことを考えた言動を常に心がけ、教室が居心地の良い空間となりました。来年度は新1年生を迎えます。新たなメンバーで今年度以上のクラスを作ってほしいと思います。



全員集合

(個別支援学級主任)

## 【その他】

■コロナとの付き合い方もあらたな局面を迎えようとしています。コロナ禍ど真ん中で3年間の中学校生活を頑張ってきた高田中学校3年生と在校生たちのためにと、保護者・地域の皆様がサプライズに尽力くださいました。まさに「あったか高田」でした。心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

### < 3月9日（木）高田の空にエール花火！ >

「コロナ禍で3年間頑張った高田中3年生の思い出に残る何かを」と、PTAが企画しPTAと地域の多大なご協力の下、高田の空に「エール花火」をあげてくださいました。「コロナ禍色々工夫して頑張ってくださいました先生方にも喜んでいただきたくて」と白井PTA会長。高田の町がひとつになった時間に感じました。コロナ禍の時代に一区切りをつけ、それぞれが新たな時を刻むことを応援してくれるような、そんな花火で感動いたしました。

横浜日吉新聞

タウンニュース

\*エール花火メディア掲載



高田中の空にあがった花火

(写真出典 タウンニュース)



### < 3月6日（月）高田中卒業生のシュウペイさんと松陰寺さん（ぺこば）が3年生の卒業をお祝いしてくれました！ >

高田中卒業生のシュウペイさんがいる「ぺこば」の二人が「入学後すぐにコロナで学校に来られず、その後3年間ずっと制約のある中で中学校生活を頑張ってきた3年生と1, 2年生後輩たちが喜んでくれれば」と、卒業のお祝いメッセージと高田中のためのオリジナル卒業式ネタとを披露してくれました。

「ぺこば」につながるのある地域の方が学校からのご相談に応え、「生徒たちのために」とご尽力くださったことで実現ができました。地域の皆様、忙しい中思いに応えてくれた先輩シュウペイさん、ご理解くださりご協力くださった多くの皆様に感謝いたします。



高田中の先輩からビデオメッセージ  
(関連者の許可を得て掲載)

1年間、高田中学校の教育活動にご理解・ご支援をいただきありがとうございました。子どもたちに助けられながら、保護者・地域の皆様に支えられながら、また、学校外の多くの皆様にサポートをいただきながら、無事教育活動をすすめてこられたことに教職員一同、深く感謝しております。

未来の宝である子どもたちの学びがより良いものとなるよう、試行錯誤を重ねながらですが、高田中は努めてまいります。来年度もどうぞよろしくお願い致します。